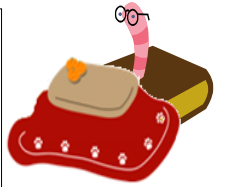


# 図書館だより

2020年1・2月号  
愛知みずほ大学  
愛知みずほ短期大学  
瀬木学園図書館



新しい年になりました、たくさん本を読む一年にしましょう。今回は今年度最後の図書館だよりです。

## 試験期間中の分館

開館時間

☆9:00～16:30☆

午前中はカウンターに人がいません。  
その間の貸出・返却は本館でお願い  
します。

(本館は8:30～17:00まで開館)

## 春休みの長期貸出

対象：大学1～3年生、短大1年生

期間：1/23（木）～春休み中

返却日：4/14（火）

※卒業予定の学生は通常通り  
1週間の貸出です。



## ～本の虫から卒業生へ～



大学4年生・短大2年生のみなさんは、もう少しで卒業ですね。学生生活はどうでしたか？  
瀬木学園図書館で過ごした時間が大切な思い出になっていたら嬉しいです。

最後に、卒業するみなさんに図書館所蔵の本『死ぬこと以外かすり傷』から抜粋した文章  
を贈ります。著者は箕輪厚介さん、編集者の彼が手掛ける本はベストセラーになるという、  
今注目の人物です。

『「努力は夢中には勝てない」』の方程式は、編集者に限らずすべての仕事に共通する。目の前のことにどれだけ夢中になれるか。熱狂できるか。夢中の前ではどんな戦略もノウハウも無力だ。

自分が夢中になるものを見つけるためには行動するしかない。

ウダウダと考えすぎずに、どんな仕事や誘いでも「やります」「行きます」を口癖にして、とにかく動く。そして小さな成功体験を重ねる。人は全く手の届かないものをほしいとは思えない。小さくても出来ることを繰り返していると、人生をかけて夢中になれることがやがて見つかる。

リスクと知っていることは全部、仮想的なものだ。人生など長いドラマであり、ロールプレイングに過ぎない。失敗もトラブルも全部、話をおもしろくするためのイベントだ。

今ほど挑戦する人が楽しい時代はない。死ぬこと以外かすり傷と叫びながら、ただ狂え。』

『死ぬこと以外かすり傷』 箕輪厚介著

<多読賞> 4/1～1/22までに、本を40冊以上借りた学生に多読賞を贈ります。  
受賞者は掲示、Office365のメールでお知らせします。